

A - 20 次の記述は、平衡-不平衡変換回路(バラン)の一種であるシュペルトップ(バズーカとも呼ばれる)について述べたものである。□内に入るべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、波長を入とする。

- (1) 図に示すように、アンテナ給電部に接続する同軸ケーブルの終端に、長さが $\lambda/4$ の円筒導体をかぶせ、その□A側端を同軸ケーブルの外部導体に短絡したものである。
- (2) 円筒導体の□B側端では、電圧分布が最大で電流分布が最小であるため、インピーダンスは非常に大きい。このため、不平衡回路と平衡回路を直接接続したときに生ずる□C電流が、同軸ケーブルの外部導体に沿って流れ出るのを防止することができる。

	A	B	C
1	a	短絡	平衡
2	a	開放	不平衡
3	a	短絡	不平衡
4	b	開放	不平衡
5	b	短絡	平衡

